

表50 倭の五王(六王)の年表

2009/07/26改訂  
2008/7/02 by marishi

天皇の即位年、崩御年 (在位)	倭王	中国史書による朝貢の内容
405or406年 <b>仁徳</b> 427年(在位22or23年)	讃	東晋安帝の時(413)、倭王讃あり。使いを遣わして朝献す。(晋書帝紀、梁書列伝、南史列伝) 宋の武帝永初2年(421)、詔して「倭讃、萬里貢を修む。遠誠よろし。(宋書列伝) 宋の文帝元嘉2年(425)讃また司馬曹達を遣わし、表を奉り方物を献ず。(宋書列伝、南史列伝)
428年 <b>履中</b> 432年(在位5年)	不明	宋の文帝元嘉7年(430)倭国、遣使して方物を献ず。(宋書文帝紀、南史)
433年 <b>反正</b> 439年(在位7年)	珍	宋の文帝元嘉15年(438)、倭国王珍を以って安東將軍となす。(宋書文帝紀)
440年 <b>允恭</b> 459年(在位20年)	済	宋の文帝元嘉20年(443)倭国王済、遣使奉献す、安東將軍倭国王とす。(宋書文帝紀) 宋の文帝元嘉28年(451)使持節都督六国諸軍事安東將軍(済)はもとのごとく、(宋書文帝紀)
460年 <b>安康</b> 462年(在位3年)	興	宋の孝武帝大明4年(460)12月、倭国遣使して方物を献ず。(宋書孝武帝紀) 宋の孝武帝大明6年(462)、詔して興に安東將軍倭国王を授けた。(宋書孝武帝紀)
463年 <b>雄略</b> 479年(在位17年)	武	宋の順帝昇明元年(477)興死し、弟武立つ。自称安東大將軍倭国王。(宋書順帝紀) 宋の順帝昇明2年(478)、「武を使持節都督六国諸軍事安東大將軍倭王とす。」(宋書順帝紀) 齊の高帝建元元年(479)、安東大將軍倭王武を、鎮東大將軍とす。(南齊書東南夷伝)
注2)参照		梁の武帝天監元年(502)、梁武帝の時、倭王武を征東大將軍に進めた。(南史武帝紀)

注1)天皇の上側の数字は、即位年、下側は崩御年

注2)502年は中国サイドの理由(建国祝賀)によるものであるとの鳥越憲三郎氏の説を採り、朝貢はしていない。